

「市長と語る会」を市内5会場で開催したところ、延べ163名の市民の方々が参加されました。

今回は、「教育」、「子育て」、「健康づくり」の3つのテーマを中心に、広く市民の皆さんからご意見・ご要望を聴き、今後の市政運営に生かすことを目的として開催しました。

今後は半年ごとに、地域懇談会として「語る会」を実施し、半年に1回は市民の皆さんの声を聴き、次の半年に向けてそれぞれの課題に対する問題意識を持って日々の業務に取り組み、次の「語る会」で半年間の進捗・成果を確認していきたいと考えています。

今回の「語る会」には、市役所から市長をはじめ、副市長、教育長と関係課長が出席しました。冒頭、市長から3つのテーマに関する本市の状況と市長の考えについて説明があった後、市民の皆さんからご意見・ご要望を伺いました。

今回出されたご質問・ご意見・ご要望のうち、主なものを報告します。

## 教育関係

### ○学校の再編について

質問 中学校の再編について市長はどのように考えているか。

回答 学校の様子を見ているが現在の4小学校4中学校の状況は小中の連携など、ちょうどいい環境で学校運営がなされていると思っっている。ただ、今後の児童生徒数の推移を考えると、将来的には中学校統合や小学校も含めた小中一貫校、あるいは義務教育学校など、さまざまな

可能性を探っていく必要がある。そのためにも地域での議論が大切になってくる。地域で話す環境をつくっていくそのきっかけにこの「語る会」がなってくればと考えている。

意見・要望 小中併設の小規模学校や大規模の学校も、それぞれに価値がある。子どものうちは、のびのびとした環境がいいのではないかと思う。

意見・要望 小規模の中学校でも複数校あった方が学校間の競争意識が働いて、教育に力が入り、学力が向上するのではない

## 子育て関係

### ○子育て世代への対応について

意見・要望 子育て・若い世代に対する経済的支援を充実してほしい。

回答 子どもの医療費の助成など子育て中の若い世代に対する経済的支援に取り組んでいる。次期子ども子育て支援事業計画の策定に向けて実施した意向調査の結果を踏まえ、より良い支援策を検討していきたい。

意見・要望 来年10月から幼児教育無償化が実施されるが、給食費は対象外となっている。子どもが減少する中、少子化対策として給食費も無償化にすべきだと思う。

回答 国が幼児教育の無償化に



▲11月8日、市民会館

関し給食費を対象外とする方向性を打ち出している中、市独自の給食費無償化の実施は難しいと考えるが、子育て世代のニーズを踏まえながら、より効果的な支援策を検討していきたい。

意見・要望 会社や事業所で働く子育て世代の親が育児休暇を取りやすい仕組みを充実させてほしい。

回答 育児休暇等をより取得しやすい雇用環境づくりに向け、事業所側とも積極的に協議していきたい。

## 健康づくり関係

### ○健康づくり事業について

質問 「てげ広場」について、参加者がなかなか増えないが、市としての現在の課題や将来のビジョンはどうなっているのか。

回答 「てげ広場」は、自治体公民館単位で行っている。最初の立ち上げや、5回程度の運営は行政も一緒に行っているが、「てげ広場」は行政が引っ張っていくものではなく、参加者が主体となり、地域の方の横のつながり、互助の精神をつくっていくことを目的に行っている。参加については、市の方で強制はできないが、特に男性の参加が少ないので、今後も

# 日本一幸せな2万人のまちを目指して ～第1回「市長と語る会」～

11月2日・立神センター 6日・別府センター 7日・城山センター 8日・市民会館 13日・金山センター

か。  
○部活動について

質問 子どもが少なくなっていることで部活動が減り、小学校からやっているスポーツを続けることが難しい状況である。1つの学校でできない部活動は、他の学校の部活動に参加できるような仕組みはできないか。

回答 中学校の部活動は生徒数の減少で2校以上の合同チームでの試合参加などが増えている状況だが、在学する学校に希望する部活動が無いからといって部活動だけ違う学校でやるということとはできないルールになっている。今後は、学校で部活動を続けていくことも難しくなってくると思っっているので、スポーツや文化活動を「町(まち)クラブ」など地域で取り組むことができないかと考えている。早急に実現すべき課題ではないかと思っっている。

意見・要望 中学校の部活動に外部コーチ(地域の方から専門の人)を入れることは難しいか。外部コーチを呼んで新しい部活ができれば、子どもたちのためにいいのでは。

意見・要望 中学校の部活動の存続は緊急な問題である。廃部になってしまふのは寂しい。部活動を合併するとき、遠い学校

供に協力していただくことで、特定健診を受診したとみなされるので、協力をお願いしたい。健診を受診せず、医療機関等を受診していない方が生活習慣病が重症化する危険性が高いと考えているため、健康で長生きするため、年に1回健診を受診していただくことを改めてお願いする。

## その他全般

### ○交通弱者対策について

質問 高齢者の足の確保についてはどうなっているのか。

回答 現在、タクシーの利用券の配布を検討している。将来的には、乗合型・デマンドタクシーのシステムをつくれれば一番いいと思っっているが、当面は福祉的要素のタクシー利用券での対応をさせていただきたい。

意見・要望 乗合タクシーなどいろいろあるが、誰でも利用でき、行きたいところに行ける公共交通システムを構築していくべきだと思う。

○市長と語る会の運営について

意見・要望 このようなテーマを掲げた会に本来に来てもらいたい人が出てきやすい状況(20代限定で託児所を設けるなど)をつくった方が良くはない

の子たちは参加が難しいのではないか。

## ○その他

意見・要望 乳児期・幼児期にしっかりと親の愛情を受けて育つことが重要であると思っ。そのため親の知識や子育ての仕方などの親の教育が大事である。意見・要望 学びたい人のために実費でもいいので、市民大学のような講演を聴く会が枕崎にあってもいいと思っ。

意見・要望 枕崎高校は定員割れをしていて人数が少ない。地元中学校から入るよう促すなどの施策がほしい。

意見・要望 最近、枕崎に引越してきた。公民館ごとに目標があり、各公民館で教育している。他の県と違う枕崎の環境、教育は最高の財産だと思っ。



▲11月6日、別府センター

かと思っるので、もっとうまく情報発信をしてもらえれば、参加者も増えるのではないかと。

意見・要望 会の市民への呼びかけ方や、意見の言いやすい会場のレイアウト等について、検討してほしい。

### ○公民館の再編について

意見・要望 子どもが少なくなっている中で、公民館を再編して活動したい(特に子どもの行事等)。

### ○ごみ出し関係

意見・要望 公民館に加入していない世帯や新しく転居してきた人などは、ごみ出しのルールが分からなかったり、区域外にごみを出している等、ごみ出しの問題がある。

以上、主なものを報告しましたが、この他にもたくさんのご質問・ご意見・ご要望をいただきました。いただいたご意見等については、各担当課で検討し、次回の語る会で確認していきたいと考えています。

今後も「市長と語る会」を開催する予定ですので、皆さんのご参加をお待ちしております。

■問合せ 総務課秘書広報係  
TEL 72-1111(内線211)